

# 「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～宇城市立豊野中学校での実践～



【宇城教育事務所】

## 社会で求められる人になるために（ダイヤモンドランキング）



原田トレーナーと学ぶ1年生



藤本トレーナーと学ぶ2年生



上原トレーナーと学ぶ3年生



ダイヤモンドランキングを作成

### 【本講座の説明】

まもなく大人になる中学生や高校生が、「大人になったとき」「親になったとき」に必要な『自立』と『コミュニケーション』をメインテーマにしたプログラムである。

生徒に「じりつ」（自立・自律）を促し、将来、親になることについて学ぶ機会を提供するものである。

### 【講座の日程等】

実施日：令和3年6月30日（水）

時間：5校時（13：30～14：20）

場所：1年生（教室）、2年生（理科室）、3年生（教室）

対象：全校生徒87名

1年生27名、2年生35名、3年生25名

進行役：くまもと「親の学び」プログラムトレーナー

1年生：原田 2年生：藤本 3年生：上原

### 【プログラムの実際】

- ① アイスブレイク（頭の体操）
- ② 本日のプログラムの確認
  - ・キーワード～社会で求められる人になるために～
- ③ メイン活動1「サイコロトークをしよう」
- ④ メイン活動2「ダイヤモンドランキングを作成しよう」
  - ・個人でトップ3を作成して、グループで紹介し合う。
  - ・全体でトップ3を紹介する。
- ⑤ メイン活動3「自分の生活を見つめよう」
  - ・これからの未来について見つめ、『求められる力』について知る。
  - ・将来設計（自立）に向けて実行していくことを書く。
  - ・実行することを発表し、友達から証人サインをもらう。
  - ・全体で紹介する。
- ⑥ まとめをする。

### 【「親の学び」プログラム次世代編アンケート（生徒）から】

○ ほとんどの生徒が「楽しかった」「今後の生活に役立つ内容であった」と回答していた。

＜本講座を受講した生徒の感想＞

- いろいろなことを話せて、スッキリした気分になった。
- 将来のことを考えたことはなかったけど、必要なことが分かり、これからのヒントになった。
- 自分の将来は、遠そうに見えて、とても近いということに気付いた。
- 普段の生活から実行できることもたくさんあるので、将来に向けて実行していきたい。

### 【学校の先生方の感想から】

- 子供たちは、楽しみながら、テーマに沿った話合いを進め、『求められる力』について真剣に考えていた。
- 今回の講座は、子供たち自身が、将来を意識した日々の生活につなげるきっかけの1つであった。